

福祉委員会

開催日	令和4年6月17日
時間	午前9時30分～午前9時55分
場所	委員会室
出席議員	松川 秀康、富田 雄二、浅井 泰三、加藤 光則 小崎 進一、土本 千亜紀、齊藤 紗綾香 (野々部 享議長)
欠席議員	なし
出席理事者	永田市長 葛谷副市長 河口企画部長 石黒企画部次長兼人事秘書課長 林企画政策課長 岩田総務部長 服部財政課長 石田市民環境部長 三輪市民環境部次長兼保険年金課長 松村市民環境部次長兼生活環境課長 北神市民課長 犬飼保険年金課課長補佐 清水生活環境課課長補佐 梶浦産業課長 加藤健康福祉部長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策監 古川健康福祉部次長兼高齢福祉課長 鈴木社会福祉課長 藏城子育て支援課長 寺社下健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長 小崎新型コロナウイルスワクチン接種対策室室長補佐 高木健康推進課課長補佐
関係職員	栗本議会事務局次長 後藤議会事務局次長兼議事調査課長 清本議事調査課主事
議案または協議事項	1. 福祉委員会付託案件
備考	傍聴者 なし

(時に午前 9時30分 開会)

福祉委員会委員長 (松川 秀康君)

皆さん、おはようございます。

ただいまから福祉委員会を開催いたします。

去る7日の本会議において福祉委員会に付託となりました議案について御審議いただきますが、その前に議長から御挨拶を受けたいと思います。

議 長 (野々部 享君)

皆さん、おはようございます。

今日は昨日よりも4℃近く上がりまして、大変蒸し暑くなると言われています。特に皆さん方、体調管理に気をつけていただきたいと思います。

今日は福祉委員会に審査付託させていただきました議案につきまして、慎重な審議をよろしくお願いいたします。

福祉委員会委員長 (松川 秀康君)

ありがとうございました。

続きまして、市長から御挨拶を受けたいと思います。

市 長 (永田 純夫君)

おはようございます。

委員の皆様方には委員会の御出席、大変御苦勞さまでございます。

2日前の新聞でびっくりさせられたんですけども、今日の新聞でまたびっくりということで、とりわけ、西春日井2市1町が分かれてしまったということで、これからどういうふうになるのか注視をしていきたいというふうに思っているところでございます。

本日は付託されました案件につきまして慎重に御審議を賜り、御賛同いただきますようお願いを申し上げ、御挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

福祉委員会委員長 (松川 秀康君)

ありがとうございました。

傍聴者はお見えですか。

議事調査課主事 (清本 紫音君)

一般傍聴者はお見えになりません。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

当委員会に付託された所管は、市民環境部及び健康福祉部所管です。

それでは、議案第36号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第3号）案所管分について、説明をお願いします。

寺社下健康推進課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

健康福祉部健康推進課の寺社下でございます。よろしくお願いいたします。

議案第36号について、福祉常任委員会所管分の歳入歳出を一括して御説明いたします。

令和4年度一般会計補正予算書及び説明書の24、25ページを御覧ください。

初めに、歳入を説明させていただきます。

上から2段目、16款県支出金、2項県補助金、3目衛生費県補助金、補正額25万円の増額、1節保健衛生費補助金、がん患者アピアランスケア支援事業費補助金です。

18款寄附金、1項寄附金、5目商工費寄附金、補正額100万円の増額、1節商工費寄附金でございます。

歳入については以上でございます。

続いて、歳出の説明をさせていただきます。

1枚はねていただき、26、27ページを御覧ください。

2款総務費、1項総務管理費、5目財産管理費、補正額106万円の増額、24節積立金のうち説明欄2行目の清洲城整備事業基金費100万円です。

4款衛生費、1項保健衛生費、2目予防費、補正額50万3千円の増額、11節役務費と18節負担金、補助及び交付金でございます。がん患者アピアランスケア用品購入費補助金で、これはがん治療に伴う外見の変化を補完する医療用ウィッグ、また乳房補正具の購入に関わる患者の負担軽減を図るための補助金です。

福祉常任委員会所管分の説明は以上でございます。御審議のほどお願いいたします。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

ただいまから審議に入るわけですが、質疑者、あるいは答弁者は必ず挙手をしていただき、指名の後、名前を名のってから質疑、あるいは答弁に入ってくださいようお願いいたします。

それでは、質疑のある方、挙手をお願いいたします。

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

4点ほどお伺いさせていただきたいと思います。

まず、がん患者アピアランスケア補助事業というのは、なかなか声が上げにくいことだと思いますけども、申請方法などをお知らせいただければと思います。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

健康推進課の寺社下でございます。

申請に関しましては、窓口は健康推進課で受け付けをさせていただきます。

申請に必要なものにつきましては、がん患者アピアランスケア用品購入費補助金申請書というものを作っておりますので、申請書にお書きいただくことと、がん治療により脱毛や乳房の変形が生じたことを証明する書類と購入費の日付が入った領収書を添付して申請をいただく形としております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

申請方法を市民の皆様には知らせるといのは何か予定はされていますでしょうか。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

まず、7月号の広報に掲載をさせていただくとともに、市のホームページでもお知らせをさせていただきます。様々な保健事業などでもチラシなどを配布させていただきながら、厚生労働大臣が指定したがん診療拠点病院ですとか、愛知県知事が指定したがん診療拠点病院へは、愛知県の方がどこの市町村がこの制度を実施しているというお知らせはされるということなんですけれども、それ以外の医療機関に関してはそういったことがないということですので、清須市の近隣の病院のほうにこちらから連絡をさせていただいて、もし、そういった方が見えたらお知らせ

していただくように御案内をしていきたいというふうに考えております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

ありがとうございます。土本です。

新聞報道でもされ始めていますので、実際に問合せ等はございますでしょうか。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

新聞での報道から御連絡をいただいております、私どもも4月以降の方を対象とさせていただきますので、もし購入された場合は領収書を保管していただくようお願いはしております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

4月から購入された方が対象ということでしょうか。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

4月1日に遡ってやらさせていただきますので、4月からを対象とさせていただきます。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

土本委員。

土本 千亜紀委員

土本です。

なかなか声が上げにくい申請だと思いますので、また窓口のほうで様々相談に乗っていただけたらと思います。

私のほうからは以上でございます。ありがとうございました。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

ほか、質疑のある方いらっしゃいますか。

加藤委員。

加藤 光則委員

今のところでお聞きします。

窓口が健康推進課ということでありまして。今回、県が半分で市が半分ということでありまして、これについては全国でいろいろ自治体によって違っておると思うわけですけど、まず、中身については、今、広報でお知らせしていくということでありまして。県の制度にのってやるということだと思っておりますが、要綱はどういうふうになっていくのかお聞きします。要綱でやられるのかということですか。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

現在、要綱のほうを作成しておりますので、要綱にのっとって実施をしております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

加藤委員。

加藤 光則委員

要綱は議会で論議せんでもいろいろやられると思うわけですが、しかし、その中身については、今、作っておる最中だということでありまして。ということは、中身が明らかにならんといろいろなことも分からんわけですが、例えば、こういうものをつくる場合というのは、清須市の場合を見てみると、福祉関係でいえば難聴児の補聴器とか不妊治療とか、そういったところの助成については要綱で定められて中身がきちっと決められて、それで制度として運用されとるわけですが、本市の場合、今回これが出されたわけですが、その場合、今回予算も金額的に出されて、例えば人数についてはどういうふうに予算化されておるのかということをお聞きします。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

人数の積算ですけれども、愛知県のほうが既に実施をしている他自治体の対象割合を出しております。それは医療用ウィッグに関しましては対象割合が4.65%、乳房補正具に関しましては対象割合が0.56%ということで、2017年に愛知県のがん統計というものがあるんですけれども、それで清須市の方でがんになられた方が475人というふうになっておりますので、先ほどの割合をそれぞれ掛けたもので医療用ウィッグが22件、乳房補正具が3件、合計25件と見込みを出させていただいております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

加藤委員。

加藤 光則委員

ということは、大体それぐらいの人数の方がお見えで、それぐらいの利用があるだろうということ積算されとるということでもありますので、先ほども皆さんにどうお知らせしていくか、なかなか申請しづらいということもありましたので、やはりその辺の状況も見ながら広報もしっかりやっていただきたいと思うわけでもあります。

今後のことも含めてなんですけど、こういった制度を出されるときに要綱なんかは市としては予算は議会で議論せないかんわけですけれども、要綱なんかについては事務手続的なことですので、今、作成最中だということになっておりますけど、その辺の中身について議論する上で、今回、数字だけとか項目だけになつとるんですけれども、審議する上でどういうふうに考えられとるのかなと思います。どういう順序立てで、よそがやつとるからこういう感じですよというような、今回出されたものについて中身について見えないものですから、その辺は審議する上でどういうふうに考えられとるのかなということをお聞きします。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

私どももこの補助に関しましては、愛知県のほうから昨年度も何回かこういったものを作成した場合に、実施しますか、どうですかというところでお話がありまして、そのときは名古屋市と岡崎市が既に実施されていたので、その状況をお聞きしたり、今年度4月から既に実施している自治体が6団体ございましたので、そこで他自治体の状況と愛知県が補助金として市町村に出

している要領などを参考に、それに基づいて内容のほうを検討して決めさせていただいております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

加藤委員。

加藤 光則委員

全国的に見ても県でもっと予算化され、10分の10のところもありますし、2分の1のところもありますし、それから、県がやってもそれぞれの自治体が取り組まれてないものですから、直接補助、間接補助、いろんなどころがあるわけですが、そういったところもなかなか分かりにくい部分がありますので、本当にいい制度は利用してどんどん前へ進めていただきたいと思いますし、市民にも分かりやすく、4月からやられているなら早く取り組んでいただきたいと。今、健康推進課の皆さんは様々な課題が目の前にありますけれども、しっかりやっていただきたいということをお願いいたします。

以上です。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

ほか、質疑ありますか。

齊藤委員。

齊藤 紗綾香委員

齊藤です。

一部年齢制限を設けている自治体があることを知ったんですけれども、清須市においては年齢制限はないという捉え方でよろしかったでしょうか。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

寺社下課長。

健康推進課長兼企画部新型コロナウイルスワクチン接種対策室長（寺社下 葉子君）

本市においては年齢制限は設けておりません。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

ほか、質疑。

加藤委員。

加藤 光則委員

加藤です。

もう1つのところ、寄附金のところですけども、これは清洲城にということであります。今、清洲城の基金というのはどんだけありますか。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

梶浦産業課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

令和3年度末で625万6千円積立てしております。

以上です。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

加藤委員。

加藤 光則委員

これは2年前ですか、長寿命化云々でいろいろ直されてやられました。それで、この基金というのは清洲城に関する基金であります。条例を見ると、清洲城は次の施設で構成すると。天守閣、芸能文化館、藏、清洲城広場、遊歩道となっておりますわけですけども、今後、基金を積んで今600万円、ここに100万円ありますので700万円になるわけですけども、どういうふうに考えられとるのかということを知りたいわけですが、例えば、今年度の予算では遊歩道云々ということが書かれてあったんですが、今のところどういうふうに考えられとるのかお聞きします。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

梶浦課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

産業課の梶浦でございます。

基金の使い方につきましては、所管する産業課としましては、天守閣の展示も十数年たっておりますので、期間がいつ頃かという議論はあると思うんですけども、中の展示物に活用していきたいという希望は持っております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

加藤委員。

加藤 光則委員

基金についてはそういうふうを活用していくんだということで、昨日も私、見に行ったら、見に来られる方が増えてきておると。昨日も行ったときでも、ぼつぼつぼつぼつ人が来て見えたもんですから、非常にみんなが動き出して、清洲城を魅力あるものにしていくということでは大事なことだと思いますが、さらにもう1点聞きますが、さっき言った今年度の予算では遊歩道になっておるんですけども、清洲城の規定の中でどこまでが遊歩道なんですか。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

梶浦課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

遊歩道につきましては、財産管理上、冠木門が県道のほうにあると思いますが、市民センターの前の駐車場を含め、冠木門の前あたりまでが一応遊歩道ということで認識しております。

以上でございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

加藤委員。

加藤 光則委員

となると、あそこら辺までの遊歩道は基金の中から整備をやるということには別に問題はないという考えでよろしいのでしょうか。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

梶浦課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

使い道としては可能だと考えております。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

加藤委員。

加藤 光則委員

県道のところからずっと来て、市民センターの裏の駐車場は遊歩道じゃないもんだから、あくまで横のところということですね。そういう考えでよろしいですね。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

梶浦課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

そのとおりでございます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

加藤委員。

加藤 光則委員

それとまた戻りますけど、さっき言った展示物ということでは言われたわけですが、今後のことだと思いますけども、寄付された方もいろいろ思いがあつてされたと思うわけですが、今600万円、700万円、何か考えられとるようなことがあつて、その人も何か思いがあつて寄付されたという理解なのかどうなのかだけ、ぼんやりですけど、聞いておきます。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

梶浦課長。

産業課長（梶浦 庄治君）

今回100万円寄贈いただいた方につきましては、清洲城周辺の桜の樹木を大事にしたいという思いがあるというふうに向つております。そういったことから、基金の使い方としては、樹木も含めて相対的に考えていきたいというふうには考えております。

以上です。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

加藤委員。

加藤 光則委員

終わります。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

ほか、質疑ございますでしょうか。よろしいですか。

浅井委員。

浅井 泰三委員

要望等でも、それぞれいろいろ補助金がついたりするわけなんですけども、今、社会情勢の中で、コロナも含めて、県の補助金を見てもいろんなところに手当がついてるわけです。ここで聞きしたいのは、例えば、福祉関係で腎臓の透析患者の送り迎えの車両にまで、燃料が高騰しとるからということで補助金が出るわけです。福祉関係では送り迎えの車両にも燃料費高騰により補助を出すとやっとなるわけです。いろんなところで補助金を出していただくのはありがたいん

ですけれども、本市として燃料高騰ね、職員の車両もたくさんあるわけですが、そうしたものに対して何か節約をすとか、多分、このまま普通に使っていけば、これだけガソリン代が高くなればいろんなところで当初予算よりオーバーすると思うんです。そうしたものに対する対策というのは何か取ってみえるんですか。いかがですか、部長。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

河川企画部長。

企画部長（河川 直彦君）

企画部長の河川です。

今、委員が言われたのは、補助金という大きなくくりの中で臨時特別交付金というのがございます。こちら本市に、ある一定額入ってきております。その使い道につきましては、各自治体があるいろんなことを工夫しながらどこに充てていくのか、それについて事業を組み立てていくというような仕切りになっております。今、委員言われたようなそういった事業に充てる自治体もお見えになるでしょうし、また違う形で臨時交付金を使われる自治体もあるというふうに認識しております。

本市の場合は、今まさにそういった使い道について議論を深めておる最中でございますので、本市は今、委員が言われたような燃料高騰に使うのか使わないのかという話ですけれども、それは清須市全体を眺めた上で、臨時交付金はどこに充ててどういった事業をやるのかということについて、今、議論を深めている最中ですので、そういったところでの御理解をしていただきたいというふうに考えます。

以上です。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

浅井委員。

浅井 泰三委員

使い方も大事なんですけど、もう1つは、どうやって節約をしていくか。民間会社のことを言っていて恐縮ですけど、例えば、ガソリンを満タンに入るとそれだけ燃費が悪くなると。半分以下しか入れないと、そんな細かいことをやってる会社もあるわけなんです。それはもちろん後からチェックすれば分かることですから、そういうことをやったりというのは考えてみえるかどうか、いかがですか。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

河川部長。

企画部長（河川 直彦君）

今、委員言われたように、燃料費に限って、うちのほうもかなりの台数の公用車を持っております。燃料費という形になりますと電気代もそうですし、そういったもろもろの話がございますけれども、そういったことについて、今、具体的にこうしろ、ああしろというような指示は出しておりません。ただ、今後まだ、うなぎのぼりに上がっていくのか先が読めないところですが、本市としましてそういった一工夫をして支出のほうの抑制に努めるということは大事だということに考えておりますので、そういったことについてどういう対策ができるのかということについてはまた検討し、対策のほうを講じたいというふうに思っております。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

関連質問は以上にさせていただきます。

浅井 泰三委員

以上にさせてもらって、僕はまだ終わってないもんで。

分かった。ほんならやめるわ、委員長を立てないかんでな。

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

ほか、よろしいでしょうか。

（「なし」の声あり）

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

これで質疑を終わります。

議案第36号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第3号）案所管分について採決いたします。

原案に賛成の方の挙手をお願いします。

< 挙 手 全 員 >

福祉委員会委員長（松川 秀康君）

ありがとうございます。

全員賛成でございます。

よって、議案第36号 令和4年度清須市一般会計補正予算（第3号）案所管分については、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、福祉委員会に付託されました議案についての審議を終了いたしました。

なお、従来どおり、常任委員会の閉会中の継続審査の申出をすることに御異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

福祉委員会委員長(松川 秀康君)

異議はございませんので、議長に閉会中の継続審査の申出書を提出いたします。

また、委員長報告につきまして、正副委員長に御一任いただけますでしょうか。

(「異議なし」の声あり)

福祉委員会委員長(松川 秀康君)

異議はございませんので、そのように決定いたします。

これをもちまして、福祉委員会を閉会いたします。

早朝より、お疲れさまでした。

(時に午前 9時55分 閉会)

清須市議会委員会条例第29条第1項の規定により、ここに署名する。

令和4年6月17日

福祉委員会委員長 松 川 秀 康